2026(令和8)年度
甲府工業高校
定時制説明会

11月11日(水) 教員対象
11月19日(木) 生徒・保護者・教員対象

甲府工業高等学校定時制

1

① 「定時制」ってどんな学校？
・全日制や通信制との違い
・甲府工業定時制と他の定時制高校との違い

② 甲府工業高校（定時制）の特徴は？
・どんな勉強をするのか
・高校卒業後の進路
・学校生活（行事，部活動，校則　など）
・費用

③ どうすれば入学できる？（入試）
・入試内容（入試方法，受検科目，面接　など）

本校(定時制) と 全日制 の違い
- ◆ 少人数での学校生活
- ◆ 朝起きれなくても夕方からのスタート
- ◆ 免許取得後自家用車での通学が可能
- ◆ 4年間かけてじっくり学ぶ

本校(定時制) と 他の定時制 の違い
- ◆ 県内唯一の工業科の定時制
- ◆ 夜間部のみ（中央:午前・午後・夜間，　韮崎:午前・午後，　巨摩・山梨・都留:夜間, ひばりが丘:昼間・夜間）
- ◆ 給食（学校で調理された温かい食事が提供される）
- ◆ 4年間で卒業　（中央通信制との併修により3年で卒業できる定時制高校もあるが本校は4年必要）

本校(定時制) と 通信制 の違い
- ◆ 毎日決まった時間の登下校により生活リズムを身につけることができる
- ◆ 仲間と一緒に学校生活をしてコミュニケーション力を身につける
- ◆ 仲間と協力したり相談したりして学校生活を過ごす
- ◆ 実際に体験を繰り返して技術を身につける

共通点
- ◆ 成績
- ◆ 出席(教科・特別活動)
- ◆ 学費
- ◆ 校則

甲府工業高等学校

・校舎は全定共用
・全日制と学校生活，教員，入試など　別々
（入学式，卒業式は合同）

全日制課程

本科（3年制）

専攻科創造工学科
（2年制）

定時制課程

本科（4年制）

専攻科建築科
（2年制）

本　科：中学校卒業以降入学
専攻科：高等学校卒業以降入学

■学校教育目標
「質実剛健」を校訓とし，
「技術者となる前に人間となれ」を信条として，
新時代を主体的・創造的に生き，知徳体をそなえ，地域の希望となり未来となり光となって，山梨や日本を支え，世界に羽ばたくエンジニアを育成する。

●スクール・ミッション

県内唯一の**定時制工業高校**として、
専門的な知識や技術・技能とともに、**基礎的・基本的な学力**を身につけさせ、
基本的生活習慣や社会人基礎力、勤労観・職業観を育み、
地域社会や産業界に貢献する人材を育成する学校を目指します。

●グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

「質実剛健」を校訓とし，
「技術者となる前に人間となれ」を信条に教育活動を行っている。

卒業後に地元企業へ就職し，活躍できる人間性や技術力を身に付けさせるとともに，新しい時代に必要となる資質・能力を育み，**地域社会や産業界に貢献できる人材の育成**を目指す。

社会が必要とする人間力育成
基礎的基本的な学力の定着
健全な心身を育成
新しい時代に対応

社会が必要とする人間力の育成

①社会性
基本的生活習慣を身につけ，規範意識のある人

②道徳性
他者を思いやることができる人

③主体性
自らの考えで正しい行動のできる人

④社会貢献力
社会の一員としての自覚と責任をもち，社会に貢献できる人

基礎的・基本的な学力の定着

⑤主体的･対話的で深く学ぶ力
自らの考えをもって話ができ，学びを深めることができる人

⑥自己肯定感
資格取得・大会等に挑戦し，自分に自信をもてる人

⑦コミュニケーション力・発信力
話すこと，聞くこと，書くこと，読むことができる人

健全な心と強い体を育成

⑧協調性・協働力
部活動等に積極的に参加し，仲間と共に活動できる人

⑨自己管理能力
自分の心と体と行動を自らの判断で管理できる人

⑩安全行動力
安全面を第一に考えて行動できる人

新しい時代に対応した教育活動を推進

⑪課題解決力
自ら課題を見つけ，その解決のために行動ができる人

⑫勤労意識
働くことの意味を理解し，行動できる人

⑬情報活用力
ICT機器等の新たな技術を活用できる人

●カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

人間教育に重点をおき，目標をもって学習できる教育内容を整備する。
学校全体で交流ができる行事等を実施したり，部活動を奨励したりして，
生徒同士の良好な人間関係を構築するなど，社会性・人間力を高める指導を行う。
また，機械・電気・建築に関わる技術や技能を学ぶことで，
卒業後の就職や進学につなげ，将来的に地域の産業界で活躍する人材を育成していく。

●アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

定時制で学び，**高校を卒業したいとの意思を強く持って**おり，特に卒業後は機械・電気・建築に関わる仕事に就くことを目指している者を受け入れる高校

在籍数

5月1日時点

	男	女	計	今年度途中の在籍異動
1年次	11	0	11	転学1
2年次	7	0	7	退学1
3年次	10	0	10	
4年次	4	2	6	5年次1名含む
計	32	2	34	

- **居住地**　：　甲府市41%，笛吹市18%，甲斐市･中央市12%，（山梨，韮崎，南アルプス，北杜，甲州，大月）
- **通学方法**　：　自転車41%，原付26%，電車21%，自動車3%，送迎他9%

自動二輪取得不可

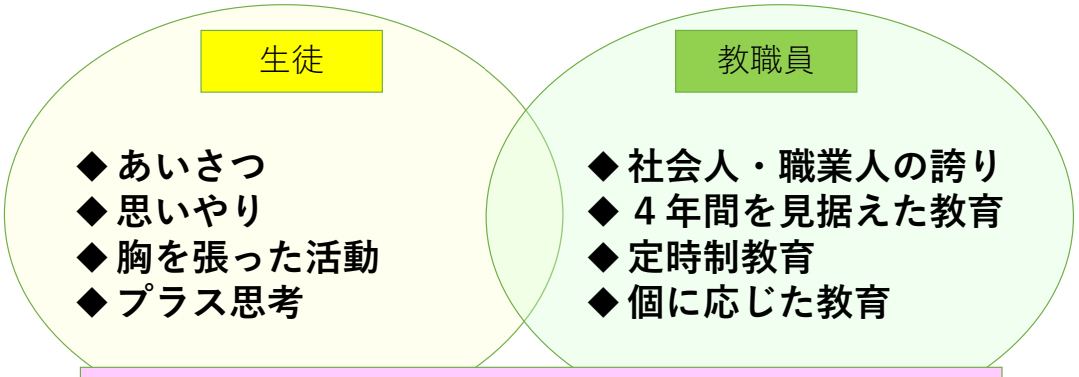
- **アルバイト**（4月時点）　：　1年:9%，2年:43%，3年:90%，4年:83%，全体:53%
  サービス72%，販売22%，建設土木6%　他

→ 現時点では70～80%以上

- **過年度生**　：　1年:1人，2~4年:0人　（ここ数年在籍していない　数年前は10%前後いたこともある）
- **卒業/入学割合**：　約８割　（約２割が進路変更）
- **１年次で進路変更**：R8:1人，R7:0人，R6:０人，R5:２人，R4:0，R3:2，R2:3，R1:3，H30:1，H29:2
- **主な理由**：学校生活や授業に興味がない，学業不振，仕事に専念，問題行動，希望入学でない

■甲府工業高校定時制のビジョン

・生徒は挨拶がしっかりでき，自他への思いやりがあり，胸を張って学習活動･体育活動･文化活動などに積極的な活動を行っている。また，物事に対して，常にプラス思考で明るく取り組み，それぞれの場面で活躍している。
・教職員は，定時制高校としての役割分担を深く自覚し，社会人･職業人として誇りをもって自立できる人材を育成するための，４年間を見据えたキャリア教育を推進している。また特別な配慮が必要な生徒には，学校組織の充実を図り，保護者や各関係機関との連携を推進し，丁寧に対応している。



４年間で社会で活躍できる人材を育成して送り出す

日課

給　食	17：00 ～ 17：50
SHR	17：55 ～ 18：00
1校時	18：05 ～ 18：50
2校時	18：55 ～ 19：40
3校時	19：45 ～ 20：30
4校時	20：35 ～ 21：20

部活動（22:00~22:30頃まで）

給食は食堂で（原則全員）
HPに写真の掲載あり

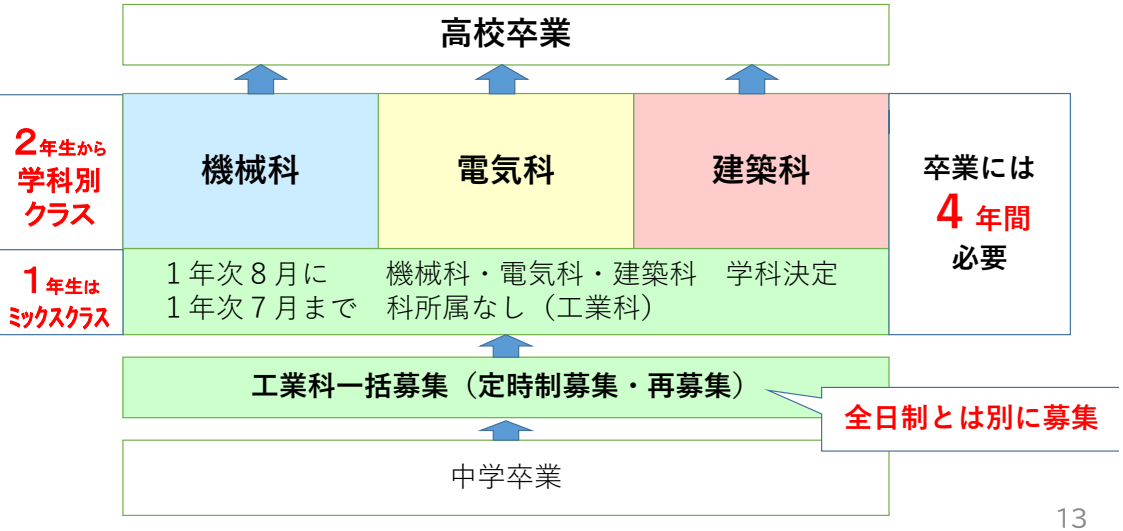
17:55スタート

1時限　＝45分
休み時間＝　5分

部活動は原則放課後実施

入学から卒業まで

山梨県で唯一の**夜間定時制工業高校**



4年間の学習内容

機械科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
1年	現代の国語 (1)	公共 (2)		数学Ⅰ (2)		科学と人間生活 (2)		体育 (1)	保健 (1)	美術Ⅰ (2)		英語コミュニケーションⅠ (2)		工業技術基礎 (3)			工業情報数理 (3)				LHR
2年	現代の国語 (1)	数学Ⅰ (1)	物理基礎 (2)		体育 (2)		保健 (1)	英語コミュニケーションⅠ (2)		家庭基礎 (2)		実習 (3)			製図 (2)		生産技術 (1)	機械工作 (2)			LHR
3年	言語文化 (1)	地理総合 (2)		数学A (1)	体育 (2)		実習 (3)			製図 (2)		生産技術 (2)		機械工作 (2)		機械設計 (2)		自動車工学 (2)			LHR
4年	言語文化 (1)	歴史総合 (2)		数学A (1)	体育 (2)		課題研究 (3)			実習 (3)			製図 (2)	生産技術 (1)		機械設計 (2)		自動車工学 (2)			LHR

単位数				
普通	専門	HR	合計	
13	6	1	20	
11	8	1	20	
6	13	1	20	
6	13	1	20	
36	40	4	80	

電気科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
1年	現代の国語 (1)	公共 (2)		数学Ⅰ (2)		科学と人間生活 (2)		体育 (1)	保健 (1)	美術Ⅰ (2)		英語コミュニケーションⅠ (2)		工業技術基礎 (3)			工業情報数理 (3)				LHR
2年	現代の国語 (1)	数学Ⅰ (1)	物理基礎 (2)		体育 (2)		保健 (1)	英語コミュニケーションⅠ (2)		家庭基礎 (2)		実習 (3)		電気回路 (5)							LHR
3年	言語文化 (1)	地理総合 (2)		数学A (1)	体育 (2)		実習 (3)			製図 (2)		電気機器 (2)		電力技術 (3)			電子回路 (3)				LHR
4年	言語文化 (1)	歴史総合 (2)		数学A (1)	体育 (2)		課題研究 (3)			実習 (3)			製図 (2)	電気機器 (2)		電力技術 (2)		電子回路 (1)			LHR

単位数				
普通	専門	HR	合計	
13	6	1	20	
11	8	1	20	
6	13	1	20	
6	13	1	20	
36	40	4	80	

建築科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
1年	現代の国語 (1)	公共 (2)		数学Ⅰ (2)		科学と人間生活 (2)		体育 (1)	保健 (1)	美術Ⅰ (2)		英語コミュニケーションⅠ (2)		工業技術基礎 (3)			工業情報数理 (3)				LHR
2年	現代の国語 (1)	数学Ⅰ (1)	物理基礎 (2)		体育 (2)		保健 (1)	英語コミュニケーションⅠ (2)		家庭基礎 (2)		実習 (2)		製図 (2)		建築構造 (2)		建築構造設計 (2)			LHR
3年	言語文化 (1)	地理総合 (2)		数学A (1)	体育 (2)		実習 (3)			製図 (4)				建築構造 (2)		建築計画 (2)		建築構造設計 (2)			LHR
4年	言語文化 (1)	歴史総合 (2)		数学A (1)	体育 (2)		課題研究 (3)			実習 (4)				建築計画 (2)		建築施工 (2)		建築法規 (2)			LHR

単位数				
普通	専門	HR	合計	
13	6	1	20	
11	8	1	20	
6	13	1	20	
6	13	1	20	
36	40	4	80	

学科選択 （今年度実績）

- 「工業技術基礎」の授業で**「機械」「電気」「建築」の３学科の授業体験** → **1学科4回(12時間)×3学科　実施**
- ３回の学科希望調査，個別面談を経て**「希望＋成績」で学科決定** → **ほぼ均等割り配置（希望以外の場合あり）**
- **１年次８月に学科決定**
- １年次９月から学科ごとの授業開始
- 学科決定後の**学科変更は認めない**
- **２年次から学科ごとのクラス（1年次は通年ミックスクラス）**



働きながら学べる
山梨県唯一の定時制工業科！

甲府工業定時制

■ お問い合わせ先
055-252-4992
〒400-0026 山梨県甲府市塩部 2-7-1
URL：http://www.kohtekiko.ed.jp/

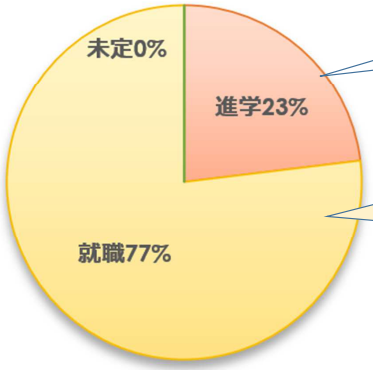
山梨県立
甲府工業高等学校 定時制
Kofu-Technical-high-School-Teiji

【機械科】
機械の設計の基礎となる理論や製図、各種工作機械による製品製作、加工や溶接、組立、検査、電子技術、工業生産システム等に関する知識と技術を学び、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身に付けます。

【電気科】
電気・電子に関する基礎となる理論や電気・電子計測技術等を学習し、発電所や送配電、電動機、変圧器、通信機器、テレビやコンピュータなどの知識と技術を学び、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身に付けます。

【建築科】
普通住宅や高層建築など各種建築物を計画し、設計するために必要な理論及び構造、工法、材料などについての知識と技術を学び、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身に付けます。

令和７年度卒業生　進路状況



神奈川工科大学（電気電子情報工学科）
甲府情報ITクリエイター専門学校
大原医療保育スポーツ専門学校　　計　3人

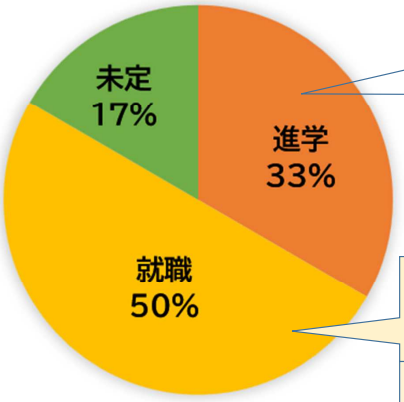
製造　　3名
サービス（自動車整備2，飲食2）　4名
建設　　1名
福祉　　1名
自衛隊　　1名　　計　10名

HOYA㈱
㈱新開トランスポートシステムズ
中星㈱
㈱甲信マツダ
Westech
㈱リバーサイドコーポレーション
介護老人福祉施設りんどうの里
海上自衛隊
アルバイト（マクドナルド，㈱穂坂工業）

卒業者数13名
専攻科生を除く

令和8年度　卒業予定者　進路状況

10月末時点



トヨタ東京自動車大学校（自動車整備科）
山梨県立峡南高等技術専門校（自動車整備科）
計　2名

製造1名，　建設1名，　サービス1名
計　3名

㈱コイケ
エコワークス㈱
遠藤電機

卒業予定者数　6名
専攻科生を除く

令和6年度卒業生

【就職先】
三菱電機ビルソリューションズ㈱東日本支社
㈱徳岡ホールディングス
（南アルプスワイン＆ビバレッジ㈱）
㈱EJサービス山梨事業所
㈱中村建設
㈱エヌテック
㈱山本基礎
アート引越センター
伐採屋あいざき
桑原商事

【進学先】
山梨県立峡南高等技術専門校(自動車整備科)

令和5年度卒業生

【就職先】
㈱徳岡ホールディングス
（南アルプスワイン＆ビバレッジ㈱）
TDKエレクトロニクスファクトリーズ㈱
三井金属ダイカスト㈱
中星工業㈱
三栄ビルシステム㈱
㈱七保
山梨スズキ販売㈱
大進自動車工業㈱
山梨共栄石油㈱
タックルベリー
陸上自衛隊

【進学先】
京都建築大学校（建築科）
日本福祉大学通信教育学部
山梨県立峡南高等技術専門校(自動車整備科)

令和４年度卒業生

【就職先】
㈱徳岡ホールディングス(南アルプスワイン&ビバレッジ㈱)
エルテックサービス㈱
ワタキューセイモア㈱
㈱山梨イエローハット
㈱新開トランスポートシステムズ
㈱七保
新旭電子工業山梨㈱
㈱中家製作所
㈱巴商会
山梨ニチユ㈱
㈱ナーシングケア山梨
㈲荻野土建
FreshFarm☆理
アルバイト(コンビニ)

【進学先】
サンテクノカレッジ
（コンピュータコミュニケーション科）

令和3年度卒業生

【就職先】
㈱山梨さえき
㈱山梨イエローハット
㈱桂精機製作所
東信システムプロダクト㈱
横河電機㈱
アイドラス㈱
㈱渡辺精機
陸上自衛隊
奥水実業
中沢興業
コンビニアルバイト

【進学先】
専門学校山梨県農林大学校
甲府工業高校専攻科建築科
総合学園ヒューマンアカデミー
放送大学

半数以上は継続して勤務

令和2年度卒業生

【就職先】
甲斐日産自動車㈱
㈱ミラプロ
㈱ソイワールド
新旭電子工業山梨㈱
㈱韮崎電子
熊本県果実農業協同組合連合会
サンキムラヤ
ワタキューセイモア㈱
エコワークス㈱
㈱ナカゴミ建設
㈱シャトレーゼ
㈲インテリアさいき，
㈱躍進工業
農業

【進学先】
産業技術短期大学校
峡南高等技術専門校

令和元年度卒業生

【就職先】
山梨日野自動車
㈱ミラプロ
新旭電子工業山梨㈱
冨士食品工業㈱
㈱九電工
㈱塩山製作所
㈱望月組土木
風間興業㈱
㈱山梨さえき
㈱石和観光ホテル慶山
山新運輸㈲
小林硝子店，
依田タイル工業
自衛隊

【進学先】
日本工学院八王子専門学校
甲府工業高校専攻科建築科

部活動

・入部自由　・約8割以上入部　・掛け持ちOK　・〇の中の数字は部員数

運動部

- 陸上競技 ⑦
- 筋トレ・自転車⑦
- 卓　球 ⑥
- バドミントン ⑫
- サッカー ⑨
- 未登録 ⑥

■県定通総体
- **陸上**（男総合4位, 200m,400m,走幅.砲丸　各入賞）
  （女総合8位，円盤1位，砲丸,円盤 各入賞）
- **バドミントン**（R8 男団体2位，男個人4位，R7 男団体1位，）
- **卓球**（R8　男子団体2位，男個人4位，女個人1位，4位）

■全国大会出場
- **陸上**（13年連続出場　R8 女円盤優勝，R7 女砲丸6位，
  R6 女砲丸8位，R5 男砲丸6位，女砲丸9位）
- **自転車**（R7学校対抗総合5位，他6種目入賞
  R6 4km速度5位　R4 総合8位他
  R3 総合2位，R1 団体入賞，H30 団体入賞）
- **卓球**（13年連続出場，R8 男個人,女子個人出場）
- **バドミントン**（R7 男団体,個人出場）

学校行事

- 入学式，対面式
- 定通教育祭，生活体験発表
- 学科行事（キャリア教育，課題研究発表会，現場見学会）
- 山梨県定時制通信制総合体育大会
- 生徒会行事
  - 生徒総会，生徒会役員選挙立会演説会，生徒会役員引継ぎ式
  - 北斗祭（e-sports部門，sports部門）
  - 新入生歓迎モルック大会
  - 予餞会
  - 表彰式，校納式，全国大会激励会
- 修学旅行（３年次）
- 校外清掃活動，環境整備活動
- 進路ガイダンス，進路セミナー，ライフプランニング講演会
- 交通安全教室，防災避難訓練，薬物乱用防止教室
- 各種健康診断，身体計測
- ＰＴＡ総会，授業公開，三者懇談
- 各種資格検定
- 始業式，終業式，全校集会
- 卒業式

資格取得について

	機械科	電気科	建築科
全生徒受験 （学校申込） ぜひ取得を！	パソコン利用技術検定（1年）	パソコン利用技術検定（1年） 第2種電気工事士	パソコン利用技術検定（1年）
希望受験 （学校申込） できるだけ取得を！	ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育講習 ※実技講習免除	情報処理技術検定 第1種電気工事士 ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育講習 （※学科・実技講習ともに受講が必要）	初級CAD検定 建築CAD検定3,4級 山梨県工高生製図技能検定B級 技能士3級（鉄筋施工） ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育講習 （※学科・実技講習ともに受講が必要）
希望受験 （個人申込） 努力次第で取得	危険物取扱者乙種（1～6類） 車両系建設機械運転技能者 フォークリフト運転技能者 品質管理検定（QC検定）3級 技能士3級（機械検査） 技能士3級（金属熱処理）　など	工事担任者DD3種 危険物取扱者乙種（1～6類） ボイラー技士 アマチュア無線技士 陸上特殊無線技士　など	2級建築施工管理技士補 福祉住環境ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ2,3級　など ※建築科を卒業すると 2級建築士受験資格が得られる

修学支援

※所定の学費を納入後，申請及び認定後返金,支給となります。

- **就学支援金**（授業料無償，所得制限あり）
- **教科書無償給与**（年間90日以上の勤務，定時制・通信制の制度）
- **給食費補助申請**（年間90日以上の勤務，定時制・通信制の制度）
- **入学料減免**（条件あり）
- **1人1台端末購入支援**（条件あり）
- **修学奨励金**（貸付，就労・条件あり，卒業で返還免除，定時制・通信制の制度）
- **奨学給付金**（給付，条件あり）
- **母子父子寡婦福祉資金**（貸付，ひとり親，父母のいない生徒対象）
- **生活福祉資金**（貸与，条件あり）

ハイスクールガイド2026　P24～25　を参考にしてください。

学費

定時制学費について　（令和8年度実績）

本科	1年		
	機械科	電気科	建築科
入学料	2,100		
授業料	就学支援金申請により無償（所得審査により別途30,780円必要）		
会費 （ＰＴＡ・生徒会・体育振興等）	32,794		
給食費	78,000 ⇐ 1食あたり 390円		
学年費 （積立・教科書・教材費を含む）	95,080	102,048	105,620
年間合計	**207,974**	**214,942**	**218,514**
前期分　（入学式納入）	130,000	130,000	130,000
後期分　（9月納入）	77,974	84,942	88,514

別途　1年入学時　学習端末（個人パソコン）　約6～7万円必要

2年＝約17～18万円
3年＝約13～14万円
4年＝約10～11万円

（注）定時制だからといってお金がかからないわけではない

生徒指導に関する心得

※すべてが自由ではありません

●学校生活一般に関すること

意欲的に学校行事に参加，規律を守る，あいさつ
無断欠席，遅刻，早退をしない
他に迷惑をかけない
いじめ，暴力行為，反社会的行為厳禁
節度ある服装，頭髪など
スマートフォンの使用マナー
貴重品管理

●交通に関すること

原付，自動車免許取得許可
交通規則順守

入試

全日制前期募集	定時制は実施しません	
定時制募集 出願 2/16～2/18	3月３日(水)　学力検査（国社数理英５教科） 3月４日(木)　面接検査（個人面接） 調査書・学力検査・面接の総合判定 ＜合格発表　3/11木＞	全日制 後期募集 定時制募集と 全日制後期募集は 同時受検できない
3/16 全日制再募集検査,　3/18 全日制再募集合格発表		
定時制 再募集 出願 3/17～3/19	3月23日(火) 学力検査（国数英の３教科） 面接検査（個人面接） 調査書・学力検査・面接の総合判定	

面接検査について　（R８入試実績，R９入試変更の場合あり）

■**個人面接**　１人　約１５分
適性を問う口頭試問あり

・志望理由（受検をするに至った経緯）
・入学後の抱負（何を学びたい，どのような生活を過ごす，高校生活への意欲）
・中学校生活について
・興味，関心，長所，短所
・規範意識，人との関わり方，状況判断
・適性（口頭試問（適性））
　図形認知，同形認知，空間認知，大小比較，時間など制限時間内に回答

再募集の学力検査について　（R８入試実績，R９入試変更の場合あり）

■**国語，数学，英語の３教科**

■90分で３教科を一斉に実施　（1科目あたり30分）

■基礎的・基本的問題が中心
（後期入試に準ずるが，定期試験の基本問題をしっかりと）

＜よくある質問＞
・後期募集不合格の場合，定時制再募集受検で後期の結果は考慮されるのか？
→後期入試の結果は反映されない（再募集3教科＋調査書＋面接　の総合判定）
・後期募集を受検していないと再募集の受検ができないのか？
→再募集のみの受検が可能

定時制募集における　一般選抜・特別選抜

● 募集定員＝120名　（うち特別選抜3名以内）

● 一般選抜＝　①「調査書」　②「学力検査」　③「面接検査」　による総合判定

● 特別選抜＝　①「学力検査」　②「面接検査」　による総合評価
◆学力検査は，一般選抜を参考にした合格ラインを設定し選抜する
◆面接検査は，高校入学後の意欲等を確認　（一般選抜，特別選抜ともに同日実施）

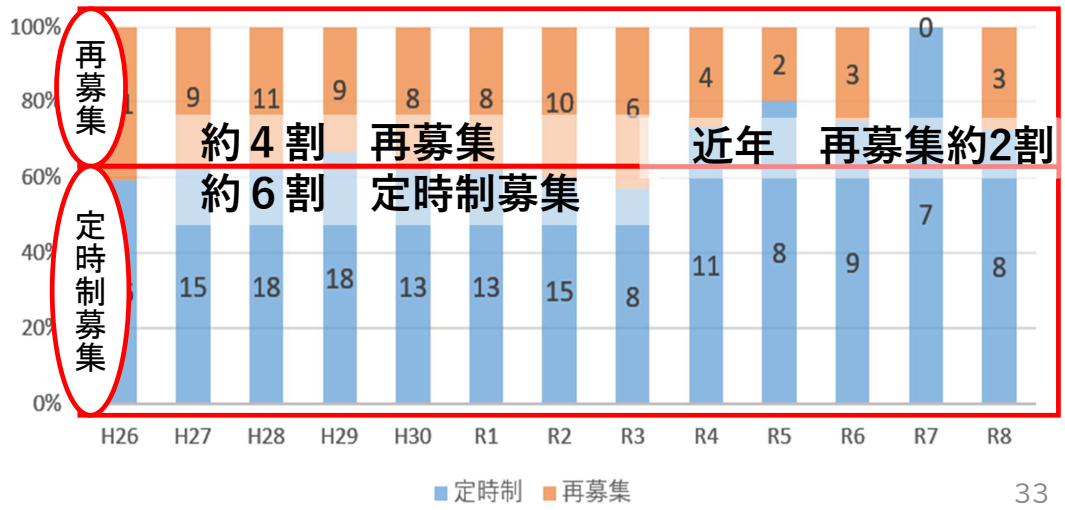
・学校単位での志願者数，合格者数は非公表　（県公表の全体数のみしか公開されない）

・（参考）　例年 志願者のうち 2～5割 中3欠席30日以上
→ 欠席が多いことだけで不合格になることはない

「特別選抜」出願資格　（1，2，3のすべてを満たす者）
1　令和9年3月卒業見込み
2　県内在住の長期欠席者等（病気や家庭的な事情，保健室や教育支援センター，フリースクールへの登校で出席扱いになっている者）で，入学後の高校生活に意欲を持ち，特別選抜の出願を希望する者
3　中学校長が特別選抜による出願を認める者

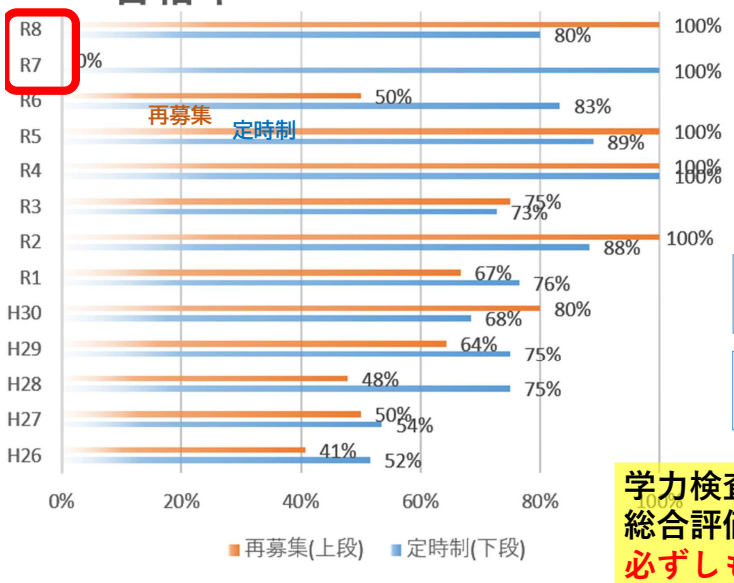
定時制募集と再募集の割合

R4～R8再募集減
→通信へ進学？



33

合格率



R8再募集　3人→ 3人
R8定時制　10人→ 8人

R7再募集　志願なし
R7定時制　7人→ 7人

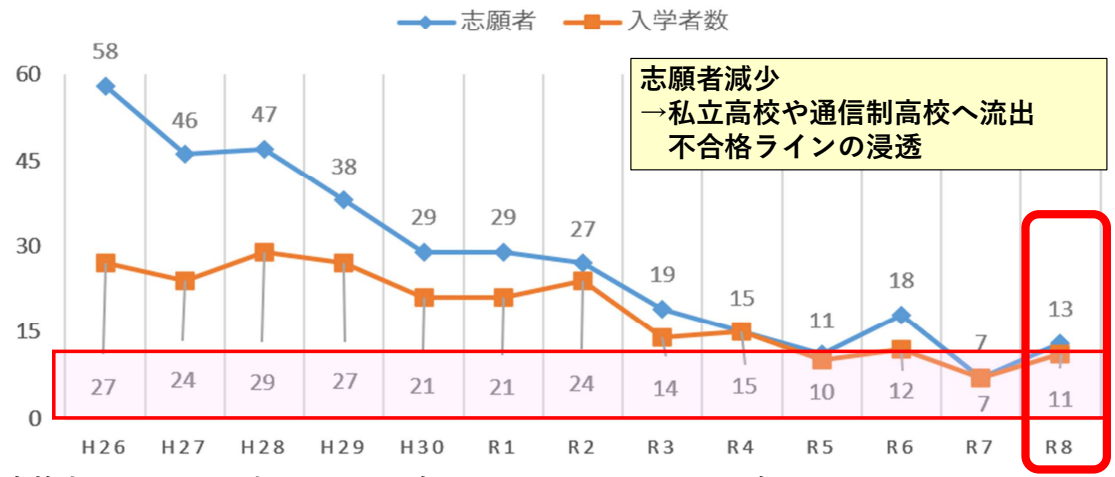
R6再募集　6人→ 3人
R6定時制　12人→10人

R5再募集　2人→ 2人
R5定時制　9人→ 8人

R4再募集　4人→ 4人
R4定時制　11人→11人

学力検査・調査書・面接検査の
総合評価で合否判定
必ずしも100％の合格率ではない

志願者数・入学者数の推移



合格者　＝　R2入試までは20人台　　R3～R6，R8は10人台　　R7は7人

34

甲府工業定時制　検索

ホームページで学校紹介の動画を掲載しています
ぜひご覧ください。

【学校紹介】　【授業の様子】　【行事紹介】　【部活動】

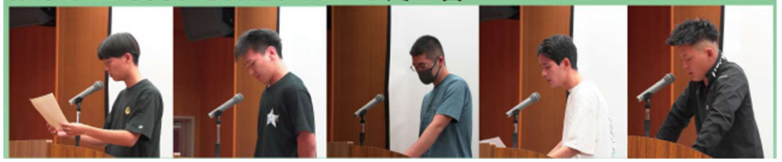
36

甲府工業高校（定時制）
1年間の 学校行事 ・ 生徒会行事

令和８年度の写真を使用しています。一部昨年度のものを使用しています。

定通教育祭 生活体験発表

校内生活体験発表会 ９月２日



定通教育祭 １０月１５日

生活体験発表大会 最優秀賞
１年２組 斉藤 瑠人



文化作品展 最優秀賞
機械科４年



「生活体験発表」
「定通教育祭」
定時制独自の行事です

全国生活体験発表大会（六本木ヒルズ）１１月１６日



入学式・対面式

入学式 ４月８日



対面式・各部紹介 ４月９日



「入学式」・「卒業式」は
全日制・定時制　合同で行います。

それ以外の行事は　定時制のみ　で行います。

学科行事

機械科キャリア教育（宝飾）６月 17 日



電気科キャリア教育（電気工事）６月２６日



建築科キャリア教育（木工）７月１日



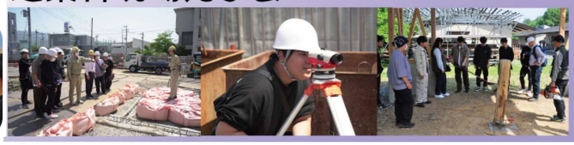
建築科キャリア教育（鉄筋組立）１１月６日



課題研究発表会 １月２１日



建築科現場見学会 ５月２０日



内容は年によって変わることがあります

定時制 通信制 総合体育大会

2025(R7)年度 部活動

★ 陸上競技 ★ 5月13日（火） 緑ヶ丘陸上競技場

3年ぶり男子総合優勝！ 7人全員全国出場！





砲丸・円盤 2種目 V
機械科3年 市川 莉央

400m初 V
電気科2年 高見澤 優月

砲丸投げ2位
電気科2年 西矢 諒



100m・200m 2種目2位
建築科4年 光木 祥太

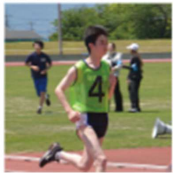


走り幅跳び初 V
機械科3年 清水 翼

女子 800m 3位
機械科3年 永井 空碧







定時制 通信制 総合体育大会

2025(R7)年度 部活動

★ 卓球競技 ★ 5月28日（水） 小瀬体育館

男子団体 2位
電気科3年 渡辺 康生
機械科2年 松田 翼
1年1組 白濱 遼空







全国大会出場！（市川・渡辺・白濱）

女子個人 2位
機械科3年 市川 莉央



男子個人 3位
電気科3年 渡辺 康生



男子個人 4位
1年1組 白濱 遼空



山梨県 定時制 通信制 総合体育大会

2026(R8)年度 部活動

★ 陸上競技 ★ 5月12日（火） 緑ヶ丘陸上競技場

6人全員全国出場！



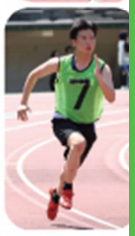
円盤 V 大会新記録
機械科4年 市川 莉央



円盤投げ2位
機械科4年 永井 空碧













山梨県 定時制 通信制 総合体育大会

2026(R8)年度 部活動

★ 卓球競技 ★ 5月27日（水） 小瀬体育館

男子団体 2位
電気科4年 渡辺 康生
機械科3年 松田 翼
電気科2年 白濱 遼空
1年1組 小松崎 琉稀
1年1組 渡邉 寿生









全国大会出場！（市川・永井・渡辺）







定時制通信制 総合体育大会

2025(R7)年度 部活動

★バドミントン競技★ 5月28日（水） 小瀬体育館

全国大会出場！
男子団体 連覇
機械科４年 小林 諒人
電気科４年 青木 陽佑
電気科４年 斉藤 一高
電気科４年 鷹野 一斗
建築科４年 平山 光輝
電気科２年 高見澤 優月





男子個人 2位 建築科４年 平山 光輝



男子個人 4位 機械科４年 小林 諒人



全国定時制通信制総合体育大会

2025(R7)年度 部活動

★陸上競技★（東京都 駒沢陸上競技場）８月１１日～

砲丸投げ 第６位！
機械科３年 市川 莉央





山梨県 定時制通信制 総合体育大会

2026(R8)年度 部活動

★バドミントン競技★ 5月27日（水） 小瀬体育館

男子団体 ２位
建築科４年 西矢 永遠
機械科３年 中田 蓮
機械科３年 原田 怜維
電気科３年 高見澤 優月
電気科３年 西矢 諒
建築科２年 髙橋 優希



男子個人 4位 電気科３年 西矢 諒







R8全国定時制通信制総合体育大会

★陸上競技★（東京都 夢の島陸上競技場）８月１５日～

女子円盤投げ優勝！ 27m37cm
機械科４年 市川 莉央



４年連続全国大会出場！
機械科４年 永井 空碧
機械科４年 市川 莉央

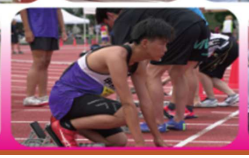














部活動

2026(R8)年度

女子円盤投げ 全国優勝！

全国定時制通信制総合体育大会

2025(R7)年度 部活動

★卓球競技★（東京都　駒沢体育館）8月5日～



全国定時制通信制総合体育大会

2025(R7)年度 部活動

★自転車競技★（静岡県 日本CSC）7月30日～

チームスプリント　準優勝！
（手老・坂本・飯島）

3kmIP　第5位！
電気科4年 坂本秀惺

4km 速度競走 第5位！
機械科4年 飯島 蒼



R8全国定時制通信制総合体育大会

2026(R8)年度 部活動

★卓球競技★（東京都　駒沢体育館）8月4日～

4年連続全国大会出場！
機械科4年 市川 莉央



全国定時制通信制総合体育大会

2025(R7)年度 部活動

★バドミントン競技★（神奈川県　小田原アリーナ）8月19日～



生徒会行事

生徒が中心となって運営を行います。

生徒総会 5月26日



生徒会役員選挙 11月17日



生徒会認証式・引継式 12月24日



生徒会行事

生徒が中心となって運営を行います。

卒業生表彰式・予餞会 2月13日



表彰式・校納式・全国大会激励会 7月24日



北斗祭（e-sports 大会）10月7日



北斗祭（体育祭）10月8日



生徒会行事

生徒が中心となって運営を行います。

新入生歓迎モルック大会 5月15日

令和

優勝　電気科2年
2位　建築科2年
3位　電気科4年



校外清掃 7月17日



進路ガイダンス 2月10日



学校説明会 11月21日



- 進路セミナー
- ライフプランニング講演会
- リーディングスキルテスト
- 交通安全教室
- 防災避難訓練
- 環境整備活動
- 健康セミナー
- 薬物乱用防止教室
- 身体計測・各種健康診断
- 授業公開
- PTA総会
- 三者懇談
- 各種検定試験
- 始業式，終業式，全校集会

などの行事もあります

2024年度　3年次修学旅行(北海道)





2025年度　3年次修学旅行(沖縄)



2026年度　3年次修学旅行(神戸・大阪)



これまで2泊3日で実施
コースは年によって異なります。

今年度(2026)は「神戸・大阪」
来年度(2027)は「鳴門・神戸・大阪方面」
2028以降は実施未定



働きながら学べる
山梨県唯一の定時制工業科！

甲府工業定時制

■ お問い合わせ先
055-252-4992
〒400-0026 山梨県甲府市塩部 2-7-1
URL：http://www.kofuteikai.ed.jp/

山梨県立
甲府工業高等学校 定時制
Kofu-Technical-high-School-Teiji



卒業式

卒業は，全日制・定時制の区分けはなく
甲府工業高等学校　機械・電気・建築
それぞれの科の　卒業となります。



（2）工業科

－ものづくりを通じて地域を支え、社会の持続的発展を担う工業科－

○　工業科では、ものづくりを通じて、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成します。
○　本県の工業科には、県内の産業の特色に応じた学科、系列が設けられています。工業科の特徴は、工業技術に関する知識を学ぶだけでなく、実践的・体験的な実習や実験を通して技術・技能を確実に習得し、変化する社会に応じて専門性を高め続けていく力を身に付けられることにあります。

○　工業科を置く学校

県立	韮崎工業高等学校	電子機械科、電気科、情報技術科、環境化学科、システム工学科、制御工学科
	甲府工業高等学校	機械科、電気科、電子科、建築科、土木科、専攻科創造工学科　（注１）
	〃　定時制	機械科、電気科、建築科、専攻科建築科（注２）
	青洲高等学校	機械工学科、土木工学科
	都留興譲館高等学校	機械工学科、電子工学科、制御工学科、環境工学科

（注１）（注２）専攻科は高等学校卒業後に入学可

○　工業科以外で工業科目が学習できる学校（総合学科）

県立	甲府城西高等学校	メカトロニクス系列、エレクトロニクス系列
	富士北稜高等学校	電気情報系列、機械テクノロジー系列、建築デザイン系列

○　教育内容
　各学科とも、普通科目と各学科の専門科目を学習します。
・普通科目：国語・地理歴史・公民・数学・理科・保健体育・芸術・英語・家庭
・各学科共通に学習する専門科目：工業技術基礎・課題研究

○　各学科の概要
【機械系（機械科、[redacted]】
　機械の設計の基礎となる理論や製図、各種工作機械による製品製作、加工や溶接、組立、検査、電子技術、工業生産システム等に関する知識と技術を学び、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身に付けます。

①　専門科目（学科独自の科目）
　機械工作、機械設計、[redacted]、機械製図、[redacted]　自動車工学　など
②　卒業後の進路
　各種製造会社、官公庁、サービス関連企業、電気・電子機器製造会社、大学進学　など
③　取得できる資格
　溶接技能者、ボイラー技士、車両系建設機械運転技能者、クレーン玉掛け取扱者、危険物取扱者、電気工事士、情報処理技術者、技能検定（機械加工・機械検査・金属熱処理）、ＱＣ検定など

ガス溶接，アーク溶接



溶接実習

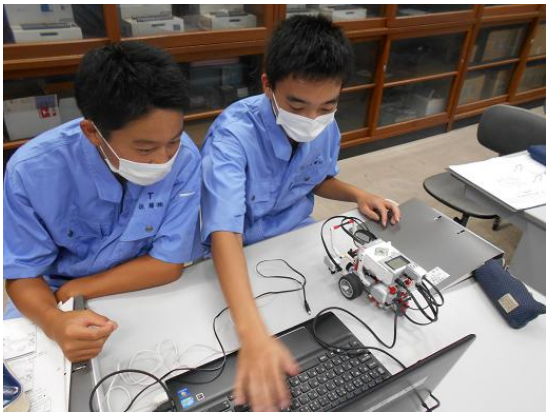
【電気・電子系（電気科 [redacted]】

電気・電子に関する基礎となる理論や電気回路・電子計測技術等を学習し、発電所や送配電、電動機、変圧器、通信機器、テレビやコンピュータなどの知識と技術を学び、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身に付けます。

① 専門科目（学科独自の科目）
電気回路、電気機器、電力技術、電子技術、電子回路、[redacted]など

② 卒業後の進路
電気・電子機器製造会社、電力会社、ネットワーク関係の企業、官公庁、電気工事業、大学進学　など

③ 取得できる資格
電気主任技術者、電気工事士、IT パスポート、工事担任者（デジタル通信、アナログ通信）、技能検定（電子機器組立、シーケンス制御）、陸上特殊無線技士、ＱＣ検定　など



電子実習

【建築系（建築科）】

住宅から高層建築まで様々な建築物を設計するために必要な理論及び構造、工法、材料などについての知識と技術を学び、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身に付けます。

① 専門科目（学科独自の科目）
建築構造、建築施工、建築構造設計、建築計画、建築法規　など

② 卒業後の進路
建設会社、工務店、建築設計事務所、官公庁、大学進学　など

③ 取得できる資格
２級建築施工管理技術検定、初級 CAD 検定、福祉住環境コーディネーター、インテリアコーディネーター、カラーコーディネーター、レタリング検定、技能検定（建築大工２・３級、家具製作３級、鉄筋施工３級）、２級建築士（卒業後受験可）　など



５　定時制・通信制課程

(1) 定時制

「働きながら学びたい」「中学校までに不登校を経験している」「他の高校からの転入学・編入学（中途退学経験者）を希望する」「過去に高等学校教育を受ける機会がなかった」など、さまざまな理由がある人の学ぶ場となっています。学び直しの機会の提供、自分のペースで学べる多様な学習スタイルが可能な課程です。

卒業まで[redacted]４年間が必要です[redacted]

本校は卒業までに4年間が必要です。



授業風景

○　定時制課程を置く学校

県立	普通科	韮崎高等学校（注 1）、巨摩高等学校、山梨高等学校、都留高等学校 中央高等学校（注 2）、ひばりが丘高等学校（注 3）
	情報経理科	中央高等学校（注 2）、ひばりが丘高等学校（注 3）
	機械科・電気科・建築科	甲府工業高等学校（注 4）

（注 1）昼間定時制で、午前部と午後部があります。
（注 2）普通科は午前部、午後部、夜間部があります。情報経理科は午後部と夜間部があります。
（注 3）普通科は昼間部と夜間部、情報経理科は昼間部のみとなります。
（注 4）入学者選抜検査は工業科として一括で募集し、１年次後期から各学科に分かれて専門科目を学びます。

○　教育内容

・全日制と同じ内容を、[redacted]４年で学習します。生徒の興味や生活の実態に即して、各教科の基礎的な内容を重点的に、勤労と学習を両立させながら、学んだことが無理なく身につくよう指導します。
・ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事等の特別活動や放課後の部活動も盛んで、定通制の県総合体育大会、生活体験発表大会、文化作品展示、県芸術文化祭定通部門、全国大会等が行われ、学校生活をいっそう豊かで思い出深いものにしています。

○　進路状況

就職する人、進学する人、在学中の職業を続ける人など様々です。就職は県内就職、進学は専修・各種学校への進学の割合が高いです。

○　特典（条件有り）

・夜間定時制では給食[redacted]が実施され、費用については一部県の補助もあります。
・教科書の無償配付、修学奨励金等の制度があります。補助や無償配布を受けるためには所定の条件があります。

甲府工業校納の内容については，学校説明会資料をご覧ください。

授業料等学費や修学支援については，説明会資料 または 本校ホームページをご覧ください。

参考資料

○公立高等学校の授業料等

		入学審査料	入学料	授業料
県立	全日制	2,200 円	5,650 円	9,900 円/月
	定時制	950 円	2,100 円	1,620円/単位
	通信制	無料	500 円	310円/単位
甲府商業高校		2,200 円	5,650 円	9,900 円/月
甲陵高校		3,000 円	5,650 円	9,900 円/月

授業料は、原則有償となっています。ただし、就学支援金等の認定を受ければ徴収されません。

なお、修学旅行の積立金や生徒会費などは別途徴収されます。詳しくは、各高校の事務室にお問い合わせ下さい。

○高等学校の生徒への学費等の支援

詳細はそれぞれのリンクから確認してください。

(1) 公立高等学校等就学支援金

授業料の負担を軽減

https://www.pref.yamanashi.jp/koukoukyo/koutougakkoutoushuugakusiennkinn.html

(2) 公立高等学校等奨学給付金

生活保護世帯・住民税非課税世帯の**授業料以外の教育費**（教科書費、教材費、学品費等）の負担を軽減

https://www.pref.yamanashi.jp/koukoukyo/documents/shougakukyuufukinn.html

(3) 県立高等学校入学料・授業料減免事業

低所得世帯の**入学料**の負担を軽減、就学支援金の非該当者のうち所得要件等に該当する世帯の授業料を減免

https://www.pref.yamanashi.jp/faq/koukoukyo/kenritu_genmen.html

(4) 公立高等学校入学準備サポート事業

住民税非課税世帯の**入学時に必要な経費**（制服、体育着、上履き等の購入費）の負担を軽減

https://www.pref.yamanashi.jp/koukoukyo/support.html

(5) 県立高等学校１人１台端末購入支援事業費

低所得世帯の県立高等学校での ICT 教育に必要な**１人１台端末の購入費**の負担を軽減

https://www.pref.yamanashi.jp/kyouiku-kikaku/ictkyouiku.html

〈問い合わせ先〉

・各高等学校等の事務室

・山梨県教育委員会高校教育課

電話 055-223-1769

(6) 私立高等学校に通学する生徒への支援制度

（入学金・入学準備サポート事業給付金、奨学給付金、授業料減免制度、就学支援金）

https://www.pref.yamanashi.jp/shigaku-kgk/shuugaku/koukousei.html

＜問い合わせ先＞

山梨県総合県民支援局まなび支援課

電話 055-223-1322

○奨学金等貸与制度

［公益財団法人　山梨みどり奨学会　育英奨学金］

保護者の住所が県内にあり、経済的理由により修学が困難な高等学校等の生徒に対して、奨学金（無利子）の貸与を行っています。中学校（特別支援学校中等部を含む。）の第３学年時９月～10 月に募集を行う「予約採用」と、高等学校等進学後の４月～５月に募集を行う「在学採用」があります

1. 貸与月額

〈国公立高校等に通う生徒〉

自宅通学者　　18,000 円

自宅外通学者　23,000 円

〈私立高校等に通う生徒〉

自宅通学者　　30,000 円

自宅外通学者　35,000 円

2. 提出書類

申込書・確認書・証明書　等

3. 返還方法

貸与終了後６ヶ月据置、月賦により 9～12 年で返還

〈問い合わせ先〉

公益財団法人　山梨みどり奨学会

山梨県教育委員会高校教育課内

電話　055-223-1852

https://www.yamanashi-midori.org

［定時制通信制修学奨励金］

県内の定時制又は通信制高校に在学し、経済的理由により修学が困難な生徒に修学奨励金の貸付を行う。

1. 貸与月額

14,000 円

2. 提出書類

修学奨励金貸付願、収入に関する証明書等

3. 貸与期間

48 か月以内

4. 返還免除

定時制・通信制の課程を卒業した場合は、返還が免除されます。

〈問い合わせ先〉

山梨県教育委員会高校教育課

電話　055-223-1769

［母子父子寡婦福祉資金］

ひとり親家庭等の生徒が就学するために必要な経費を貸し付けます（父母のいない生徒も対象になります）。

「就学支度資金」（無利子）

〈貸付限度額〉

・公立高校に入学する生徒

自宅通学者　150,000 円

自宅外通学者　160,000 円

・私立高校に入学する生徒

自宅通学者　410,000 円

自宅外通学者　420,000 円

〈返還方法〉

卒業後 6 ヶ月据置で 5 年以内に返還

〈申込期間〉

入学月の翌月まで（特別の事由がある場合には、翌々月まで）

「修学資金」（無利子）

〈貸付限度額〉

・公立高校に通う生徒

自宅通学者　27,000 円（月額）

自宅外通学者　34,500 円（月額）

・私立高校に通う生徒

自宅通学者　45,000 円（月額）

自宅外通学者　52,500 円（月額）

〈返還方法〉

卒業後 6 ヶ月据置で 10 年以内に返還（専修学校一般課程は、5 年以内に償還）

〈申込期間〉

随時

〈申込先・問い合わせ先〉

お住まいの地域の県保健福祉事務所　福祉課

中北：0551-23-3443　峡東：0553-20-2750

峡南：0556-22-8145　富士・東部：0555-24-9047

※甲府市にお住まいの方は、甲府市子ども未来部子ども未来総室子育て支援課子育て支援係（055-237-5674）へご相談下さい。

※申請～貸付までに 2 ヶ月ほどかかりますので、お早めにご相談ください。

［生活福祉資金］

低所得世帯に属する者が高等学校等に就学するのに必要な経費、また、入学に必要な経費を貸与。

「教育支援費」（無利子）

高等学校

月額　35,000 円以内

「就学支度費」（無利子）

500,000 円以内

※教育支援費は、必要性が認められる場合、貸付限度額の 1.5 倍まで貸付

※他の制度が利用できる場合は、その制度を優先

〈返還方法〉

卒業後 6 か月据置で 10 年以内に返還

※事情により必要と認められる場合、償還期間は最大 20 年までの範囲内で設定可能

〈申込期間〉

随時

※調査や審査の関係上、貸付までに相当の期間を要する場合がありますので、お早めにご相談ください。

〈申込先・問い合わせ先〉

市町村社会福祉協議会

甲府工業高校定時制ホームページ

甲府工業 定時制 で検索

山梨県立　甲府工業高等学校



所在地　〒400-0026　甲府市塩部２丁目７番１号
電　話　055-252-4896(全),055-252-4992(定)
ＦＡＸ　055-251-3385
ＵＲＬ　https://www.kofu-th.ed.jp/
E-mail　www-admin@kofu-th.ed.jp

創　立　大正6年4月28日
課　程　全日制・定時制
利用交通機関　JR甲府駅より徒歩15分
教員数　全日制 84名　定時制 35名
生徒数　全日制791名　定時制 34名

課程	科名	１年		２年		３年		４年	
		男	女	男	女	男	女	男	女
全日制	機械科	73	2	75	3	68	7		
	電気科	77	2	78	1	71	7		
	電子科	29	4	34	6	37	2		
	建築科	25	11	31	6	24	15		
	土木科	37	1	26	1	32	6		
定時制	機械科	11	0	2	0	5	0	1	2
	電気科			3	0	3	0	2	0
	建築科			2	0	2	0	1	0

＝世界に羽ばたくエンジニア＝
＝ものづくり・進学・部活動＝

Pursue Your Potentiality
個性を生かし
可能性を追求しよう
◆校訓＝質実剛健
◆信条＝技術者となる前に人間となれ

本校は大正６年に創設され，産業界に多くの技術者を送り出し，その活躍は各分野で高い評価を得ています。

全日制には機械・電気・電子・建築・土木の５科が設置されているほか，機械科・電気科・建築科を持つ定時制（夜間）が併設されており，充実した快適な環境のもとに，学習に部活動に活発な学園生活を送っています。

平成９年に完成した校舎は，激しく変化する技術革新に対応できる多様で近代的な設備を備え，新しい時代【Society5.0】を切り開いていくクリエイティブな生徒を育成し，それぞれの個性や能力を十分に伸ばすことのできる快適な教育環境を誇っています。

また，平成２９年４月より５年間，文部科学省の「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール」に指定され，「地域産業を支え，地方を創生するエンジニアの育成」を主なテーマに実践研究を行ってきました。令和６年度からは，「DXハイスクール」にも指定され，探究的・教科横断的な工業教育を通じて，これからの時代に必要となる人材の育成に努めているところです。

今までの伝統・校風を重んじる中で，教育信条にも謳われている「人間教育」の基礎となる部活動の強化，専門教科の深化を図り工業技術者の養成を目指した「キャリア教育」の充実，そして工業系大学進学を目指した教育を実践し，「ものづくり」「進学」「部活動」で全国トップレベルの工業高校を目指します。

個性に応じた就職指導と大学進学に対する徹底指導
就職者に対してはもちろんのこと，進学者に対しても，数学，英語の少人数選択授業及び課外，進路模試，面接，小論文指導等を実施します。また，今年度からは甲斐大学予備校・本校同窓会と連携協定を締結し，進学希望者を対象に基礎学力の定着を図る特別課外を実施しています。

◆主な就職先（過去5年間）
【県内】ファナック，住友電工デバイスイノベーション，ファスフォードテクノロジ，THK，NECプラットフォームズ，ヤマト科学，関電工，丸茂電機，キトー，コイケ，甲府明電舎，テルモ，東京エレクトロン，東日製作所，早野組，内藤ハウス，横河マニュファクチャリング，エノモト，パナソニックコネクト,山梨県警察，山梨県庁
【県外】東京電力パワーグリッド，NTT-ME,JR東日本,JR東海,中部電力，トヨタ自動車，清水建設，中日本ハイウェイエンジニアリング東京，住友林業ホームエンジニアリング，エクシオグループ，きんでん，淺沼組,セイコーエプソン

◆主な進学先（過去5年間）
【県内】山梨大，山梨学院大，帝京科学大，健康科学大
【県外】公立諏訪東京理科大，国際教養大，芝浦工大，千葉工大，工学院大，日本大，日本工業大，法政大，東洋大，関東学院大，金沢工大，国士舘大，神奈川工大，拓殖大，東京工科大，東京電機大，愛知工業大，城西大，神奈川大，東京工芸大，日体大

◆進路状況

全日制	就職	大学	短大	大学校等	専門学校	専攻科
R7年度	139	39	0	0	34	19

本校で学ぶ教科・科目

普通教科	言語文化，現代の国語，国語表現，公共，地理総合，歴史総合，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学C，科学と人間生活，物理基礎，物理総合，体育，保健，美術Ⅰ，英語コミュニケーションⅠ，実用英語，英語探究，家庭基礎	
学科	**履修科目**	**取得資格（受験資格）**
全科共通	工業技術基礎，課題研究，実習，製図，工業情報数理	甲種・乙種・丙種危険物取扱主任者，アマチュア無線技士，消防設備士 ガス溶接技能講習，アーク溶接技能講習，情報技術検定
機械科	自動車工学，工業環境技術，生産技術，機械工作，機械設計，原動機，電気システム	機械検査2・3級，金属熱処理3級，普通旋盤2・3級，フライス盤3級，マシニングセンタ3級，品質管理検定3級，基礎製図検定
電気科	電気回路，電気機器，電力技術，電子回路，電子計測制御，通信技術，工業管理技術	第3種電気主任技術者，第1・2種電気工事士，工事担任者（アナログ通信・デジタル通信1・2級），2級電気工事施工管理技術検定，シーケン制御3級，電子機器組立3級
電子科	工業管理技術，電気回路，電子回路，電子計測制御，通信技術，プログラミング技術，ハードウェア技術，コンピュータシステム技術	工事担任者（アナログ通信・デジタル通信1・2級），ＣＧ検定，ＩＴパスポート，第2種電気工事士，技能検定電子機器組立3級，ＱＣ検定
建築科	建築構造，建築計画，建築構造設計，建築施工，建築法規，建築実務技術，材料力学，住宅デザイン	2級建築施工管理技術検定，初級CAD検定，福祉住環境コーディネーター，技能検定（建築大工・家具製作・鉄筋組立・鉄筋施工図・左官）2・3級，（二級建築士）
土木科	測量，土木基盤力学，土木構造設計，土木施工，社会基盤工学，土木法規，土木応用設計	測量士，測量士補，2級土木施工管理技士補，計算技術検定(1・2・3級)，移動式クレーン運転士

Motto

自ら学ぶ意欲を尊重する学科の内容

学科ごとに具体的な実践目標を定め，生徒一人ひとりに，生涯にわたって自ら学ぶ意欲が育つような学習内容の実現を目指しています。

【機械科】 ～「ものづくり」の楽しさから創意工夫への挑戦～

産業設備，自動車，ロボット，民生品など生活を豊かにするための「ものづくり」に必要な知識，技術・技能を身につけ，将来これらの幅広い分野で活躍できる人材を育成します。




【電気科】 ～パワーエレクトロニクスの最先端技術を目指して～

電気基礎理論，電力送配電，電気機器，発電技術などについて幅広く学び，電気工事士などの資格を取得し，電力関連企業や各種メーカーの生産設備の管理技術者として活躍できる人材を育成します。




【電子科】 ～高度情報化社会をリードする力を～

コンピュータ，ロボット，携帯電話，テレビなどを構成する電子回路やソフトウェア及びコンピュータネットワークなどの通信について基本的なことを学び，これらの応用品の製造・検査の分野で活躍できる人材を育成します。




【建築科】 ～一人ひとりの感性と能力を発揮させる～

住宅から高層建築まで，様々な建築物の設計方法や造り方を学習し，将来この分野で活躍できる人材を育成します。




【土木科】 ～知識と技術で人々の暮らしをつくる～

道路・鉄道・トンネル・橋・ダムなどの構造物を建設するための設計と測量を学習し，将来この分野で活躍できる人材を育成します。




Club Activities

部活動を通して人間形成を図る

学校生活をいっそう充実させてくれる部活動。本校では，全員がいずれかの部に所属して，人間形成の育成を図ります。また，生徒達の自治的な性格を持つ３つの特別委員会は，生徒の立場から学校を運営・改革する組織として，高い実績を上げています。

【体育局】 陸上・駅伝部，バスケットボール部，サッカー部，バレーボール部，卓球部，ソフトテニス部，ラグビー部，ハンドボール部，バドミントン部，新体操部，柔道部，剣道部，弓道部，自転車部，山岳部，ボクシング部，テニス部，野球部

【学芸局】 美術部，写真部，吹奏楽部，茶道部，ギター部，機械技術部，情報システム部，建築研究部，ハングル語研究部

【特別委員会】 企画実行委員会，放送委員会，応援委員会

［近年の主な活躍実績］

・関東大会出場：野球部、陸上・駅伝部バドミントン部，山岳部，剣道部，柔道部(男子)，バレーボール部，吹奏楽部，電気科，土木科

・全国大会出場：弓道部，自転車部，新体操部，卓球部，ボクシング部，放送委員会，情報システム部(電子科)，機械技術部(機械科)，建築研究部(建築科)

［主な学校行事（令和８年度）］

４月　入学式，生徒総会
５月　高校総合体育大会
７月　校内球技大会
　　三者懇談
８月　オープンスクール
９月　生徒会役員選挙，学校見学会，進路模擬面接
10月　強歩大会，新人大会
11月　修学旅行（２年）
12月　学園祭，生徒会団結餅つき
１月　生徒会鏡開き，生徒研究発表会
２月　スキー教室（１年）
３月　卒業式

【専攻科創造工学科】 ～即戦力となる人材の育成～

工業系高校の卒業生のみが進学でき，より高度な技術・技能を２年間で習得して，本県の基幹産業である機械・電子産業の発展を支える設計技術者を目指します。

修了生は，短大・高専卒相当の設計技術者として採用され，企業から高い評価をいただいています。




研究発表会【Creative Research and Development in 2025-

【定時制課程(機械科・電気科・建築科)】

山梨県で唯一の夜間定時制工業高校で，４年間の学校生活となります。工業科一括募集をし，１年次後期から機械科，電気科，建築科に所属し，２年次からは学科別クラスとなります。

【専攻科建築科(夜間制)】

高校卒業後の２年間で建築をより深く学び，修了後に一級建築士の受験資格と免許登録要件を同時に満たすことができる，県内唯一の教育機関です。

定時制課程・専攻科建築科については，ホームページをご覧ください。　甲府工業　定時制　で検索

公立高等学校の入学者選抜制度

○詳細は、次ページからの「山梨県公立高等学校入学者選抜の基本事項」、また令和８年 10 月に公表予定の「入学者選抜実施要項」を確認してください。

○北杜市立甲陵高等学校の入学者選抜については、別途北杜市教育委員会が定めます。

■入学者選抜の主な特徴

1. 全県一学区です。
2. 「前期募集」と「後期募集」の２度の受検機会があります。
3. 「前期募集」では、自分の興味・関心、特性を生かした受検ができます。
4. 「後期募集」には、「一般選抜」と「特別選抜」があります。
5. 「後期募集」の「特別選抜」は、中学校等を長期にわたって欠席するなどした生徒が対象です。

■募集方式（全日制・定時制）の概要

前期募集　［すべての全日制高校で実施します。定時制高校では実施しません。］

◇自己推薦制です。
◇面接のほか、特色適性検査、特技、個性表現を組み合わせて、多様な選抜を実施します。

※令和9年3月卒業見込みの生徒が対象です。
※1人1校1学科に限り出願することができます。
※各高等学校長が定める「選抜資料比重」に基づき調査書、学習活動及び生活状況に関する所見、面接並びに各高等学校長が定める検査の成績を総合判定し、選抜します。

後期募集　［すべての全日制・定時制高校で実施します。］

◇全日制の「一般選抜」では、５教科の学力検査の成績と、調査書の記録を同等に扱い総合判定します。
◇定時制の「一般選抜」では、５教科の学力検査の成績、調査書の記録、面接の結果により総合判定します。
◇全日制・定時制の「特別選抜」では、調査書の記録を用いずに、学力検査の成績と個人面接の結果により総合判定します。

※出願は1人1校とします。
※前期募集で入学許可予定となった場合は、後期募集に出願することができません。
※前期募集で入学許可予定とならなかった場合は、後期募集（同じ高校も含む）に、再度出願することができます。
※前期募集に出願せず、後期募集から出願することができます。
※志願先高等学校に普通科、専門教育学科、総合学科、職業に関する学科の２学科以上が設置されている場合、次に示す学科間で第２希望まで志望順位を付けることができます。
- 普通科と専門教育学科
- 北杜高等学校の普通科と総合学科
- 青洲高等学校の各学科
- 笛吹高等学校の普通科と総合学科、食品化学科と果樹園芸科
- 都留興譲館高等学校の普通科と工業科

※志願先高等学校に職業に関する２つ以上の小学科があり、小学科別に募集を実施している場合、職業に関する学科を志願する者は、その小学科に第２希望まで志望順位を付けることができます。

再 募 集　［募集定員に満たない全日制・定時制高校で実施します。］

◇学力検査等の結果により総合判定します。

※全日制では、後期募集の学力検査の成績及び調査書の記録と併せて、再募集に当たっての学力検査又は作文の成績並びに再募集に当たって実施する面接の結果により総合判定します。
※定時制では、調査書の記録、再募集に当たっての学力検査（３教科）の成績及び面接の結果により総合判定します。

令和９年度山梨県公立高等学校入学者選抜の基本事項

令和９年度における山梨県立高等学校及び甲府市立甲府商業高等学校（以下「高等学校」という。）の全日制の課程、定時制の課程及び通信制の課程の入学者選抜の基本事項について、次のとおり定める。

なお、北杜市立甲陵高等学校の入学者選抜については、別途北杜市教育委員会が定める。

第１　全日制の課程における前期募集

１　実施校

全日制の課程を設置するすべての高等学校、学科において前期募集を実施する。

２　募集人員

前期募集の募集人員は、募集定員のうち、次の(1)～(4)のそれぞれの範囲の中から各高等学校長が決定した比率をもとに、教育委員会が別に定める。

(1) 普通科については、募集定員の４０％以内

(2) 理数科、文理科、英語理数科及び探究科（以下「専門教育学科」という。）については、募集定員の４０％以内

(3) 職業に関する学科については、募集定員の５０％以内

(4) 総合学科については、募集定員の５０％以内

３　出願資格

前期募集に出願できる者は、次の条件のすべてを満たす者とする。

(1) 中学校、これに準ずる学校若しくは義務教育学校を令和９年３月に卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を同月に修了する見込みの者

(2) 当該高等学校を志望する動機や理由が明白・適切であり、各高等学校長が定める「出願の条件」に適合すると自ら考える者

４　出願の制限

出願は、１人１校、１学科に限る。

５　出願期間

令和９年１月１４日（木）（一括受付）、同月１５日（金）（受付：午前１０時～午後４時）及び同月１８日（月）（受付：午前１０時～正午）とする。

６　検査

(1) 検査方法

面接のほか、各高等学校長が必要と認める場合は、特色適性検査、特技又は個性表現のいずれか（複数可）を併せて実施する。

(2) 検査期日

令和９年１月２８日（木）、１月２９日（金）

７　選抜方法

各高等学校長が定める「選抜資料比重」に基づき、調査書、学習活動及び生活状況に関する所見、面接並びに各高等学校長が定める検査の成績を総合判定し、選抜する。

８　入学許可予定者の内定

各高等学校長は、令和９年２月５日（金）に中学校長に、校長あての前期募集選抜結果内定通知書及び受検者あての前期募集選抜結果通知書を総合教育センターにて一括交付する。（中学校長が学校窓口又は郵便等による交付を希望する場合には、事前に依頼することとする。）

９　入学許可予定者の発表

全日制の課程における後期募集の入学許可予定者と併せて行う。

10　全国からの募集

北杜高等学校、韮崎高等学校、甲府工業高等学校、農林高等学校、巨摩高等学校、青洲高等学校、笛吹高等学校、日川高等学校、都留高等学校、都留興譲館高等学校、富士北稜高等学校及び甲府商業高等学校では、全国募集を実施する。入試の内容や詳細については各実施校の募集要項に定める。

第２　全日制の課程における後期募集

１　実施校

全日制の課程を設置するすべての高等学校、学科において後期募集を実施する。

２　選抜の種類

選抜の種類は以下の通りとする。

(1) 学力検査及び調査書による選抜（以下「一般選抜」という。）

(2) 学力検査及び面接による選抜（以下「特別選抜」という。）

３　募集人員

(1) 後期募集の募集人員は、募集定員から前期募集の入学許可予定者として内定された者の数を減じた数をもとに、教育委員会が別に定める。

(2) 特別選抜における募集人員は、(1)に定める募集人員に含める。

４　出願資格

［一般選抜］出願できる者は、次の条件のいずれかを満たす者とする。

(1) 中学校、これに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は令和９年３月に卒業する見込みの者

(2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和９年３月に修了する見込みの者

(3) 外国において、学校教育における９年の課程を修了した者又は令和９年３月に修了する見込みの者

(4) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和９年３月に修了する見込みの者

(5) 中学校を卒業した者と同等以上の学力を有する者として文部科学大臣の指定した者

(6) 保護者が就学させる義務を猶予又は免除された子等で、文部科学大臣が別に定めるところにより、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

(7) その他高等学校において、中学校を卒業し、又は修了した者と同等以上の学力があると認めた者

［特別選抜］出願できる者は、次の条件のすべてを満たす者とする。

(1) 中学校、これに準ずる学校若しくは義務教育学校を令和９年３月に卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を同月に修了する見込みの者

(2) 県内に住所を有する者又は県内に所在する中学校若しくはこれに準ずる学校に在籍する者

(3) 長期欠席者等*で、入学後の高校生活に意欲を持ち、特別選抜による出願を希望する者

(4) 在籍する(1)に規定する学校の校長が特別選抜による出願を認める者

＊「長期欠席者等」とは、欠席が年間３０日以上の者、及び欠席が３０日未満の者のうち在籍校において教室での学びが十分にできていない者で次のいずれかに該当するものをいう。

・病気や家庭的な事情（いわゆるヤングケアラー等）などで欠席が多い者

・保健室や教育支援センター、フリースクールへの登校等により在籍校において出席扱いになっている者

５　出願の制限

(1) 出願は、１人１校とする。

(2) 前期募集の入学許可予定者として内定された者は、後期募集に出願することはできない。

(3) 一般選抜と特別選抜の併願はできない。

(4) 定時制又は通信制の課程と併願することはできない。また、特別支援学校高等部と併願することもできない。

(5) 志願先高等学校に普通科、専門教育学科、総合学科、職業に関する学科の２学科以上が設置されている場合、次に示す学科間で第２希望まで志望順位を付けることができる。

・普通科と専門教育学科

・北杜高等学校の普通科と総合学科

・青洲高等学校の各学科

・笛吹高等学校の普通科と総合学科、食品化学科と果樹園芸科

・都留興譲館高等学校の普通科と工業科

(6) 志願先高等学校に職業に関する２つ以上の小学科があり、小学科別に募集を実施している場合、職業に関する学科を志願する者は、その小学科に第２希望まで志望順位を付けることができる。

6　出願期間

令和９年２月１６日（火）（一括受付）、同月１７日（水）（受付：午前１０時～午後４時）及び同月１８日（木）（受付：午前１０時～正午）とする。

7　検査

(1) 検査方法

・一般選抜　学力検査を実施する。

・特別選抜　学力検査及び面接を実施する。

(2) 学力検査の検査教科及び配点

・検査教科は、国語、社会、数学、理科及び英語(リスニング検査を含む。）の５教科とする。

・配点は、各検査教科１００点とする。ただし、専門教育学科及び普通科のコースの指定については、検査教科の配点を変えて行うことがある。

(3) 検査期日

令和９年３月３日（水）、３月４日（木）

(4) 検査時間

国語は５５分とし、社会、数学、理科及び英語は各５０分とする。

8　追検査

(1) 対象者

病気その他やむを得ない事情により、検査のすべて又は一部を欠席した者

(2) 検査方法

学力検査及び特別選抜にあっては併せて面接を実施する。学力検査の検査教科及び配点並びに検査時間は後期募集の検査に準ずる。

(3) 検査期日

令和９年３月９日（火）

9　選抜方法

(1) 一般選抜においては、調査書の記録及び学力検査又は追検査の成績を総合判定し、選抜する。判定に当たっては、調査書の記録と学力検査又は追検査の成績を同等に扱う。

(2) 特別選抜においては、学力検査又は追検査の成績及び面接の結果を総合判定し、選抜する。

10　入学許可予定者の発表

令和９年３月１１日（木）

第３　全日制の課程における再募集

1　実施校及び募集人員

全日制の課程を設置するすべての高等学校において、入学者選抜の結果、入学許可予定者が学科の募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。募集人員は教育委員会が別に定める。

2　出願資格

再募集に出願できる者は、全日制課程における後期募集又は定時制の課程における入学者選抜の学力検査受検者（病気その他やむを得ない事情により学力検査を受検することができなかったと志願先高等学校長が認める者を含む。）で、出願時に、県内の公・私立のいずれの高等学校にも合格していない者とする。

3　出願の制限

(1) 出願は、１人１校とする。

(2) 定時制又は通信制の課程と併願することはできない。また、特別支援学校高等部の再募集と併願することもできない。

(3) 志願先高等学校に普通科、専門教育学科、総合学科、職業に関する学科の２学科以上があり、２学科以上で募集を実施している場合、次に示す学科間で第２希望まで志望順位を付けることができる。

・普通科と専門教育学科

・北杜高等学校の普通科と総合学科

・青洲高等学校の各学科

・笛吹高等学校の普通科と総合学科、食品化学科と果樹園芸科

・都留興譲館高等学校の普通科と工業科

(4) 志願先高等学校に職業に関する２つ以上の小学科があり、小学科別に２つ以上で募集を実施している場合、職業に関する学科を志願する者は、その小学科に第２希望まで志望順位を付けることができる。

4　出願期間

令和９年３月１１日（木）（受付：午後１時～午後４時）、同月１２日（金）（受付：午前１０時～午後４時）及び同月１５日（月）（受付：午前１０時～正午）とする。

5　検査

(1) 検査方法

面接のほか、作文又は新たに行う学力検査を実施する。

(2) 検査期日

令和９年３月１６日（火）

6　選抜方法

学力検査又は追検査の成績及び調査書の記録と併せて、再募集に当たっての学力検査又は作文の成績並びに再募集に当たって実施する面接の結果を総合判定し、選抜する。

7　入学許可予定者の発表

令和９年３月１８日（木）

第４　定時制の課程における入学者選抜

1　実施校

定時制の課程を設置するすべての高等学校、学科において定時制の課程における入学者選抜を実施する。

2　選抜の種類

選抜の種類は以下の通りとする。

(1) 学力検査、調査書及び面接による選抜（以下「定時制一般選抜」という。）

(2) 学力検査及び面接による選抜（以下「定時制特別選抜」という。）

3　募集人員

(1) 募集人員は教育委員会が別に定める。

(2) 定時制特別選抜における募集人員は、(1)に定める募集人員に含める。

4　出願資格

全日制の課程における後期募集に準ずる。

5　出願の制限

(1) 出願は、１人１校とする。

(2) 全日制の課程における前期募集の入学許可予定者として内定された者は、出願することはできない。

(3) 定時制一般選抜と定時制特別選抜の併願はできない。

(4) 全日制又は通信制の課程と併願することはできない。また、特別支援学校高等部と併願することもできない。

(5) 中央高等学校を志願する者は、学科・部にとらわれず、第２希望まで志望順位を付けることができる。

6　出願期間

令和９年２月１６日（火）（一括受付）、同月１７日（水）（受付：午前１０時～午後４時）及び同月１８日（木）（受付：午前１０時～正午）とする。

7　検査

(1) 検査方法

学力検査及び面接を実施する。

(2) 学力検査の検査教科及び配点

・検査教科は、国語、社会、数学、理科及び英語(リスニング検査を含む。）の５教科とする。

・配点は、各検査教科１００点とする。

(3) 検査期日

令和９年３月３日（水）、３月４日（木）

(4) 検査時間

国語は５５分とし、社会、数学、理科及び英語は各５０分とする。

8　追検査
(1) 対象者
病気その他やむを得ない事情により、検査のすべて又は一部を欠席した者
(2) 検査方法
学力検査及び面接を実施する。学力検査の検査教科及び配点並びに検査時間は定時制の課程における入学者選抜の検査に準ずる。
(3) 検査期日
令和９年３月９日（火）
9　選抜方法
(1) 定時制一般選抜においては、調査書の記録、学力検査又は追検査の成績及び面接の結果を総合判定し、選抜する。
(2) 定時制特別選抜においては、学力検査又は追検査の成績及び面接の結果を総合判定し、選抜する。
10　入学許可予定者の発表
令和９年３月１１日（木）

第５　定時制の課程における再募集

1　実施校及び募集人員
定時制の課程を設置するすべての高等学校において、入学者選抜の結果、入学許可予定者が学科の募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。募集人員は教育委員会が別に定める。
2　出願資格
全日制の課程における後期募集の一般選抜の出願資格に準ずる。
3　出願の制限
(1) 出願は、１人１校とする。
(2) 全日制若しくは定時制の課程又は特別支援学校高等部における入学許可予定者は、出願することはできない。なお、全日制の課程又は特別支援学校高等部における再募集に出願した者は、その入学許可予定者の発表があるまで出願することはできない。
(3) 通信制の課程と併願することはできない。
(4) 中央高等学校が２つ以上の学科・部で募集を実施している場合、志願する者は、学科・部にとらわれず、第２希望まで志望順位を付けることができる。
4　出願期間
令和９年３月１７日（水）及び同月１８日（木）（受付：午前１０時～午後４時）、同月１９日（金）（受付：午前１０時～正午）とする。
5　検査
(1) 検査方法
再募集に当たっての学力検査及び面接を実施する。
(2) 学力検査の検査教科
検査教科は、国語、数学及び英語の３教科とする。
(3) 検査期日
令和９年３月２３日（火）
6　選抜方法
調査書の記録、再募集に当たっての学力検査の成績及び面接の結果を総合判定し、選抜する。
7　入学許可予定者の発表
令和９年３月２５日（木）

第６　通信制の課程における入学者選抜

1　実施校
中央高等学校の普通科及び衛生看護科
2　募集人員
募集人員は教育委員会が別に定める。
3　出願資格
全日制の課程における後期募集の一般選抜の出願資格に準ずるほか、山梨県内に住所を有する

者であること。衛生看護科については、さらに甲府看護専門学校准看護学科の在学者、卒業者又は入学許可予定者に限る。

4　出願の制限

(1) 全日制若しくは定時制の課程又は特別支援学校高等部と併願することはできない。

(2) 全日制若しくは定時制の課程又は特別支援学校高等部における入学許可予定者は、出願することができない。

5　出願期間

第１期：令和９年３月８日（月）～同月１１日（木）（受付：午前９時～午後４時）とする。

第２期：令和９年３月２４日（水）～同月２６日（金）（受付：午前９時～午後４時）とする。

6　検査

(1) 検査方法

面接、作文及び筆記検査を実施する。

(2) 検査期日

・面接は出願時に行う。

・次の第１期、第２期検査期日に、作文及び筆記検査を行う。

第１期出願期間の出願者を対象とする第１期検査：令和９年３月１２日（金）

第２期出願期間の出願者を対象とする第２期検査：令和９年３月２９日（月）

7　選抜方法

調査書の記録、面接、作文及び筆記検査の成績を総合判定し、選抜する。

8　入学許可予定者の発表

第１期検査受検者については令和９年３月１７日（水）付けで、第２期検査受検者については同年４月２日（金）付けで通知する。

第７　実施要項

詳細については、教育委員会が別に定める「令和９年度山梨県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。

令和9年度公立高等学校入学者選抜日程

令和9年1月				令和9年2月				令和9年3月				通信制
1	金			1	月		県外入学志願（全日制後期募集・定時制）及び帰国生徒等特別措置申請期間	1	月			
2	土			2	火			2	火			
3	日			3	水			3	水	全日制後期募集検査・定時制検査		
4	月			4	木			4	木	全日制後期募集検査・定時制検査		
5	火		県外入学志願（前期募集）申請期間	5	金	前期募集内定		5	金			
6	水			6	土			6	土			
7	木			7	日			7	日			
8	金			8	月			8	月			1期出願期間
9	土			9	火			9	火	追検査		
10	日			10	水			10	水			
11	月	成人の日		11	木	建国記念の日		11	木	入学許可予定者発表	全日制再募集出願期間	1期検査
12	火			12	金			12	金			
13	水			13	土			13	土			
14	木		前期募集出願期間	14	日			14	日			
15	金			15	月			15	月			
16	土			16	火		全日制後期募集・定時制出願期間	16	火	全日制再募集検査		
17	日			17	水			17	水		定時制再募集出願期間	1期発表
18	月			18	木			18	木	全日制再募集入学許可予定者発表		
19	火			19	金		志願変更期間	19	金			
20	水			20	土			20	土			
21	木			21	日			21	日	春分の日		
22	金			22	月			22	月	振替休日		
23	土			23	火	天皇誕生日		23	火	定時制再募集検査		
24	日			24	水			24	水			2期出願期間
25	月		1/25 ～ 2/9 申請期間	25	木			25	木	定時制再募集入学許可予定者発表		
26	火			26	金			26	金			
27	水			27	土			27	土			
28	木	前期募集検査		28	日			28	日			
29	金							29	月			2期検査
30	土							30	火			
31	日							31	水			

※ 前期募集検査について、検査を1日で実施する場合は、
1月28日（木）に実施する。

通信制2期発表：4月2日（金）